

話題の
キーワード

「シビックテック」を学ぶ

シビックテックとは、市民がテクノロジーを活用し社会や地域の課題を解決する取り組みのこと

会場: Zoomオンライン会場

●第1回 11月19日(土) 14時~15時30分

「シビックテックによるテクノロジーが創る
新しい市民社会の構築」

アイパブリッシング株式会社 代表取締役/一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事

福島 健一郎 氏



●第2回 11月27日(日) 10時~11時30分

「シビックテックに関する福井県内の取組事例」

株式会社jig.jp 創業者&会長 福野 泰介 氏

●第3回 12月3日(土) 14時~15時30分

「デジタル古生物学の展開と活用」

福井県立大学 恐竜学研究所 教授・所長 西 弘嗣 氏



事前準備

受講にあたり以下のご用意が必要です。

- ・パソコン、タブレットなどの端末
- ・インターネット環境
(Wi-Fi環境など、高速通信が可能な状態でご参加ください)
- ・Zoomアプリ

お問合せ

福井ライフ・アカデミー本部 (事務局 県生涯学習センター)
〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館 (ユ一・アイふくい) 内
TEL 0776-41-4206 FAX 0776-41-4201

お申込みは「まなびいネットふくい」



まなびいネットふくい 検索

全3回の講座ですが、1回のみ参加も可能です。
各回先着60名 (県民どなたでも)
要申込 (各回の5日前まで)
参加無料

講座概要

第1回

■日時 11月19日(土) 14:00~15:30

■演題 「シビックテックによるテクノロジーが創る
新しい市民社会の構築」

ここ数年、市民自身が主体となってテクノロジーを活用し、地域や社会の課題を解決するシビックテックという取り組みが注目を浴びています。講演ではシビックテックとは何かという基本的な部分から始まり、シビックテックが変える社会、そしてシビックテックを明日から始めるための方法などについてお話しします。

第2回

■日時 11月27日(日) 10:00~11:30

■演題 「シビックテックに関する福井県内の取組事例」
2009年ウェブ発明者によって提唱されたオープンデータ、日本初の事例は2012年1月の鯖江市でした。今では日本中に広がり、様々な活用事例が登場しています。福井県内外での事例を元に、誰もが自由に使えるオープンデータとテクノロジーを使った新しい地域貢献の形、シビックテックの楽しさをご紹介します。

第3回

■日時 12月3日(土) 14:00~15:30

■演題 「デジタル古生物学の展開と活用」
現在の地球科学でもデジタル技術を活用した研究が進んでいます。恐竜研究でもX線CTスキャン装置等を活用した新しい恐竜学の展開が行なわれています。講演ではデジタル技術を活用した研究の概要とその社会的な活用的一端をご紹介します。

受講会場

■Zoomオンライン会場

事前準備について

- パソコン、タブレットなどの端末
- インターネット環境(Wi-Fi環境など、高速通信が可能な状態でご参加ください)
- Zoomアプリ

注意事項

- 各講座の5日前までに必ず申し込みを行ってください。申し込みはまなびいネットからできます。右QRコードより申し込みください。
- お申込み後、講座3日前までにZoomのルームURLを、お申込時記載のメールアドレスに送信します。
- 通信料は受講される方の負担となります。
- オンライン講座についてのお問合せ先
福井ライフ・アカデミー本部(事務局 県生涯学習センター)
TEL: 0776-41-4206

第1回 講師

アイパブリッシング株式会社 代表取締役
一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事

福島 健一郎 氏

北陸先端科学技術大学院大学情報科学科博士前期課程修了。2011年にアイパブリッシング株式会社をパートナーと創業。社会課題をテクノロジーで解決することをミッションとし、特に行政DXや医療、観光、まちづくりなどに強い。

また、2013年5月に日本で初めてとなるシビックテックコミュニティCode for Kanazawaを9人で設立。開発した5374 (ゴミナシ).jpは全国のコミュニティの手で130都市以上に広がり、その後も、シビックテックを国内に広げるための活動にも力を入れている。デジタル庁オープンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザー、沖縄県行政DXアドバイザー。

第2回 講師

株式会社jig.jp 創業者&会長 福野 泰介 氏

2000年に最初の会社を共同で起業後、2003年に株式会社jig.jpを設立。「jigデスクトップ」、「jigブラウザ」、「jigムービー」などを開発・販売した。

2010年12月、jig.jpが本社を置く鯖江市に「データシティ鯖江」構想を提案し、その3カ月後に鯖江市でオープンデータ活用に向けた取り組みが始まった。

2021年3月、厚生労働省が公開するデータを活用し、「新型コロナウイルス対策ダッシュボード」を公開した。

株式会社B Inc. 代表取締役社長、デジタル庁オープンデータ伝道師、Code for FUKUI 代表、Code for Japan フェロー、神山まるごと高専(予定) 技術教育統括ディレクター。

第3回 講師

福井県立大学 恐竜学研究所

教授・所長 西 弘嗣 氏

1977年4月に九州大学理学部地質学科に入学し、1983年4月に同大学大学院理学研究科博士後期課程(地質学専攻)に進学、1987年3月に同課程を修了した。その後、山形大学理学部 助手、東北大学理学部 助手、九州大学大学院比較社会文化研究科 助教授、北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門地球惑星システム科学分野 准教授・教授、東北大学学術資源研究公開センター東北大学総合学術博物館 教授を経て、2020年9月より現職。2020年10月、東北大学 名誉教授。

申込み(各回開催日の5日前まで)

「まなびいネットふくい」から申込みください。
※全3回の講座ですが、1回のみ参加も可能です。



まなびいネットふくい

検索



申込等で取得した個人情報は、本講座にお申込みの方への連絡、今後の講座のご案内のために使用させていただきます。